

医療法人耕仁会だより

まごころ

Vol.93

2020/1

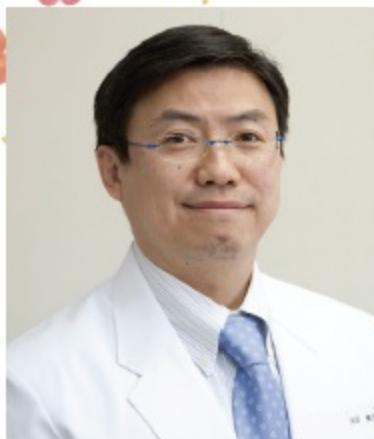
■ 新年のご挨拶	2
■ 施設長就任・退任のご挨拶	2
■ 厚生労働大臣表彰受賞	3
■ 第12回脱依存症フォーラムを開催しました	3
■ 新入職員研究発表会2019	3
■ 電子カルテを導入しました	3
■ サッポロジュニアジャズスクールの演奏会開催	4
■ 人権擁護委員に委託されて	4
■ しらかば望年会を開催しました	4
■ セージュ山の手に笑劇団が来訪	4
■ 病院外来ロビーを改装しました	4

発行：医療法人耕仁会

札幌太田病院 法人総務部

〒063-0005 北海道札幌市西区山の手5条5丁目
tel.011-644-5111(代) fax.011-644-1001
ホームページ <http://www.sapporo-ohta.or.jp/>

新年のご挨拶



医療法人耕仁会
理事長 太田 健介

新年明けましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になりました。医療法人耕仁会を代表して心より感謝申しあげます。患者様、ご家族様、行政機関、他医療・介護機関の皆様、関係企業や地域社会の皆様、本当に有難うございました。また、社会に貢献すべく共に働いてくれた法人全スタッフに感謝致します。

老健セージュ新ことに 施設長就任のご挨拶

日頃よりセージュ新ことに對し、地域の多くの皆様からご支援とご協力をいただき感謝申しあげます。この度、前任の加納英雄先生を引き継ぐことになりました藤原和彦です。よろしくお願ひ申し上げます。これまで神経内科医として一般病院で、前職での10年は療養病院で高齢者医療に携わってきました。これからは介護保険の仕事となり、気持ちを新たに取り組んでまいります。学ばなければならぬことがあります、職員一同と共に、利用者の皆様が健康で笑顔いっぱいに過ごせるよう努めたいと思います。

セージュ新には平成9年開設され、本年で23年目を迎えようとしています。現在入所100名(内、認知症専門病棟50名)、通所95名となった利用者様に対し、経験豊富な看護・介護・リハビリ・事務の職員が日々応対しています。医療・介護の現場には絶えず変化があり、時に厳しい状況も見聞きする昨今ですが、セージュ(清寿)には「清らかなご長寿」の願いが込められており、今後とも人生の先輩の方々を温かく支えて参ります。

藤原 和彦

新年明けましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になりました。医療法人耕仁会を代表して心より感謝申しあげます。患者様、ご家族様、行政機関、他医療・介護機関の皆様、関係企業や地域社会の皆様、本当に有難うございました。また、社会に貢献すべく共に働いてくれた法人全スタッフに感謝致します。

昨年、当法人では札幌太田病院の依存症専門医療機関への指定、精神科急性期病棟稼働、電子カルテ導入、日本医療機能評価機構認定更新審査、クラウド型勤怠管理システム調査なども積極的に実施して参りました。先人の築いた76年の伝統を引き継ぎつつ、歴史的転換点を迎える現代社会にあっても必要とされる医療法人に近づくべく過ごした1年でした。

老健セージュ新ことに 施設長退任のご挨拶

令和元年12月31日退職しました。私は、札幌太田病院に平成19年4月に入職し、太田耕平名誉院長の直々のご指導の下、3年間何とか無事に勤務させていただきました。65歳にして臨床へ転向した訳で、当時からインターネットに「陳旧化研修医」として登録しています。色々ご迷惑をかけたと思いますが、皆様のご援助のおかげで今日までやってきました。

平成22年3月から、故樋口忠先生の後任としてセージュ新に勤務となりました。高齢者としては90歳が当たり前であり、ご高齢者の介護を20代の男女のスタッフが真剣かつ丁寧に担っているなど、新鮮な驚きがありました。これまで、(超)強化型老健の算定、看取りの導入、リハビリテーションマネジメントII、IIIの開始、日常的な人員不足など課題も多かったですが、まさに職員の努力と精勤によって、無事に今日まで運営できました。施設長としては誠に幸運であり、改めて職員に感謝申しあげます。

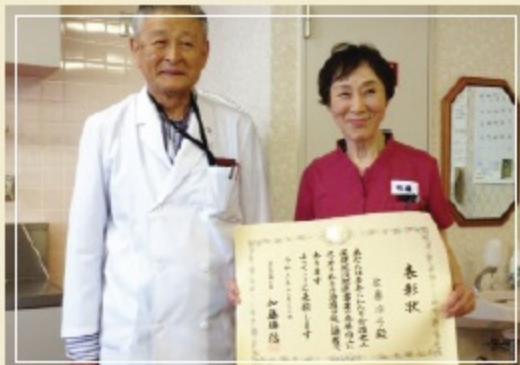
今後、藤原和彦新施設長を中心にして、ご高齢者の総合的な援助のため、地域の中心的な施設として活躍することを期待して退職の挨拶とします。



加納 英雄

平成9年9月に介護老人保健施設セージュ新ことにに入職し、今年で23年目になります。20年勤続では、耕仁会を始め北海道医師会、札幌市医師会から多数の表彰を受けました。この度は厚生労働大臣賞という名誉ある賞を頂き、誠に光栄の限りです。一重に利用者様、諸先輩、同僚などに恵まれ、毎日の仕事に励むことが出来た結果と思っております。母を「最期まで自分の手で介護したい」の

厚生労働大臣表彰受賞



介護老人保健施設セージュ新ことに
介護福祉士 佐藤 凉子

思いから始めた職務でしたが、受賞までさせて頂き、今後も勤務していく上で一層の励みとなります。これまでご協力を頂きました皆様に心から感謝申し上げます。

これからも、利用者様一人ひとりの思いを汲み取り、お料理クラブ、洗濯援助などの生活支援に益々力を注ぎ、皆様の充実した施設生活のお役に立てるよう、今一度強く意思を持っていけるところです。

第12回脱依存症フォーラムを開催しました

2019年10月26日(土)、札幌市教育文化会館にて第12回北海道アルコール・薬物依存予防、早期発見、解決市民フォーラム主催「脱依存症フォーラム」を開催しました。一般の方、当院退院者、職員など、148名の方にご参加を頂きました。当日は職員による研究発表の他、アルコール依存やギャンブル依存、処方薬依存からの回復体験や、ご家族の体験発表が行われました。来場者からは、「当事者の生の声を聞く事ができ、大変勉強になった」「様々な回復体験を聞くことができる貴重な機会だった」「依存症の種類が多様であることが分かった」「治療法を知れてよかったです」等のご感想を頂きました。沢山のご参加を頂き、ありがとうございました。

〈札幌太田病院 心理内観療法課 國井 陽介〉



新入職員研究発表会 2019

耕仁会の公式行事である「新入職員研究発表会」を今年も開催することができました。看護、介護、リハ、事務など多様な職種の新入職員が、症例や業務改善など幅広い領域の取り組みを披露してくれました。先輩職員からの質疑を交え、大変有意義な会になりました。(人事担当 篠田 崇次)



電子カルテを導入しました

当院では令和1年10月1日より電子カルテを導入しました。当初は9月1日の予定でしたが1ヶ月遅れの導入となりました。今後は、カルテの運搬がなくなり、カルテの保管場所に困らなくなるなどメリットがあります。一方で、当初は職員が電子カルテの操作に慣れていないため外来診療や会計待ち時間の増加などにご迷惑をおかけしました。引き続き、患者サービスの向上を目指し取り組んでまいりますので、ご理解・ご協力のほどよろしくお願ひいたします。〈札幌太田病院 大槻 自然〉



札幌太田病院の日曜心の健康会では、年に2回、芸術の森ジュニアジャズスクールの皆さんをお招きして、演奏会を開催しています。5月には中学生20名、10月には小学生約30名が懇親に来てくださいます。当院の入院者や、老健セージュ山の手、新ことに、グループホームセーじゅの入所者さんも参加し楽しんでいただいている。小さな体の小学生が大きな楽器を持って演奏する姿や中学生の迫力ある演奏に感動と喜びを与えていただいている。〈1FDC 菊地 俊一〉



人権擁護委員に委託されて

高齢者部門統括顧問
吉岡 康子

令和元年10月に札幌人権擁護委員の委託を受け、研修などに参加し学びを深めているところです。人権擁護委員の活動は人権にまつわる啓発活動や人権相談を通して基本的人権を擁護し、併せて人権尊重思想の普及高揚を図るとされています。私は協議会の中で高齢者・障がい者人権委員会に配属され、まだ具体的な活動はしていませんが、今までの経験を活かし微力ながらお役にたてればと思っています。

しらかば望年会を開催しました

令和元年12月6日当院体育館において「第46回 しらかば望年会」を開催しました。当院院内断酒会である「しらかば会」の忘年会で断酒会会員、ティケア通所中や入院中の患者様や職員など96名が参加されました。北海道断酒連合会 清水会長、札幌連合断酒会 平坂会長もご多忙の中ご参加いただき、参加者を勇気づけてくださいました。遠方の断酒会からもご参加もいただきました。久しぶりに会う仲間と挨拶を交わし、今年一年無事に過ごすことが出来たことを喜び合いました。当院関連の自助会紹介やフロアから今年一年の断酒生活の振り返りなど発表をしていただきました。〈1FDC 菊地 俊一〉



セージュ山の手に笑劇団が来訪

令和元年10月9日、吉本興業から、笑劇団(すずらん、スキンヘッドカメラ、コロネケンの三組の芸人さん)がセージュ山の手にお笑いを披露しに来てくれました。利用者の方々は生でお笑いを見たことのない方がほとんどのことでした、しかし、そこはプロの技、迫力のチャンバラコントは、長い刀の鞘に比べて小さすぎる刀の短さに、皆さん爆笑。大喜利では「セ・ー・ジ・ュ・や・ま・の・て」であいうえお作文を発表し、最後は落語顔負けのオチで綺麗に締めくくり、拍手喝采!終了後は、利用者からの評判も良好で「サンが欲しい」「また、すぐに呼んでくれ」と催促されてしまうありました。吉本笑劇団の皆さんには、普段、保健施設から、幼稚園、町内会の祭りまで幅広く活動しているとのことなので一度呼んで、生のお笑いに触れる機会を皆さんもぜひどうぞ! (閑営業ではございません) 〈セージュ山の手 岡田 和博〉

病院外来ロビーを改装しました



11月に病院外来ロビーを改装しました。テレビを家具に収納し、外来受診待ちと会計待ちの間に仕切を設けることで、患者様の受付から会計までの動線を意識した空間になりました。相談ブースを3室設け、プライバシーに配慮しつつ、安全を考慮したスペースとなっています。心理士やケースワーカーの面談に活用しています。〈写真 作業療法課 小寺 勇人〉

札幌太田病院 基本理念

「患者さまの幸福な人生のために」
正しい診断
適切な治療と教育
温情ある援助

基本方針

- 精神障害者が求める、自立のための質の高い医療、看護、社会復帰支援サービスおよび家族支援を提供する。
- 要介護高齢者などが求める、自立または質の高い生活の実現のために、質の高い介護、医療、リハビリテーションを提供する。
- いかなる場合も、患者さまの権利を尊重する。
- 自己の業務について、常に問題点の研究と、技術の向上に励み、過ちなきを期す。

患者権利に関する宣言文

札幌太田病院は、次に掲げる、患者さまの権利を尊重いたします

- 良質な医療を公平・平等に受ける権利
- 治療に関する疑義を遠慮なく職員にたずね情報共有し、安全確保を保証される権利
- 治療の詳しい説明を開始、経過、終了時に受けられる権利
- 自分の治療計画策定に参加し、自分の意思を表明し、自己決定できる権利
- 入院から退院以降を含む治療・支援を一貫して受ける権利
- 診療過程で得られた個人情報の秘密(プライバシー)が守られる権利
- 退院請求及び治療・対応に対する不服申し立てをする権利
- 生活の質(QOL)と生活背景に配慮がなされた医療を受ける権利

医療法人耕仁会
札幌太田病院

心療内科・精神科・内科・放射線科

平 日	午前 9:00 ~ 13:00
	午後 14:00 ~ 17:00
土曜日	午前 9:00 ~ 13:00
休診日	日曜・祝日

〒063-0005
北海道札幌市西区山の手5条5丁目
tel.011-644-5111(代)
fax.011-644-1001

<http://www.sapporo-ohta.or.jp/>
info@sapporo-ohta.or.jp



「北海道医療センター前」バス停徒歩1分
地下鉄「琴似駅」より無料送迎バスあり